

シリーズ①

「晴れの国おかやま国体」を成功させよう

平成17年に開催される「晴れの国おかやま国体」まであと2年となりました。市では、監督・選手の宿泊場所を確保するとともに競技開催の準備を進めています。

市内では、柔道(全種別)、剣道(成年男女)、ハンドボール(成年男子)の3競技が開催されるため、今月からそれらの競技を3回に分けて紹介していきます。今回は、「柔道」競技についてお知らせします。



柔道競技の日程

国民体育大会

とき 平成17年10月23日(日)～26日(水)

ところ 岡山県津山東体育館

日程(予定)

第1日(23日) 開始式、少年男子1回戦
決勝

第2日(24日) 少年女子1回戦～決勝
成年女子1回戦～決勝

第3日(25日) 成年男子1・2回戦
第4日(26日) 成年男子3回戦～決勝
閉会式

ヘリハーサル大会

大会名 第29回全国教員柔道大会

とき 平成16年8月8日(日)

ところ 岡山県津山東体育館

柔道競技の見方

柔道には、投げ技と固め技があり、その決まり方の程度により、「一本」「技あり」「有効」といった得点が与えられます。

一本



技を掛けるか、相手の技を外して、相当の勢い、あるいははずみで、たいいとお向けに倒した場合

発声あるいは合図で「まいった」を表明した場合



絞め技、関節技の効果十分現れた場合

30秒間抑え込んだ場合

技あり



完全に「一本」とは認め難いが、いさしで「一本」となるような技があった場合



25秒以上、30秒未満抑えた場合

有効



「技あり」とは認め難いが、いさしで「技あり」となるような技があった場合



20秒以上、25秒未満抑えた場合

国体なんでもQ&A

Q 国体では、「全種別」ということは使われますが、どういう意味ですか？

A 柔道を例にあげると、柔道競技は、少年男子・女子(当該年度始めに15歳以上18歳未満)、成年男子・女子(当該年度始めに18歳以上)の競技区分に分かれます。この区分を種別といい、4種別を合わせて「全種別」といいます。

Q リハーサル大会は、なぜ行われるのですか？

A この大会は、市国体実行委員会と関係競技団体が協力して行う国体の予行演習で、競技会の運営に慣れることを目的としています。

また、市民のみなさんの国体に対する関心を高めることにもつながっています。

お知らせコーナー



石本克泰さん(津山西中3年)が全国中学校体育大会(柔道男子個人60kg級)で優勝しました。おめでとうございます。

「晴れの国おかやま国体」についてのお問い合わせは、市国体推進室 32 2123へどうぞ。